

平成 29 年度川辺町当初予算の概要について

【総括概要】

「防災・災害対策」「教育・子育て」を重点施策として予算編成を行った結果、平成 29 年度川辺町一般会計、特別会計及び公営企業会計を合わせた当初予算総額は 80 億 438 万 8 千円（対前年度比 3 億 3,065 万 7 千円増+4.3%）で、うち一般会計予算は 46 億 9,700 万円（対前年度比 3 億 1,600 万円増+7.2%）としています。

【一般会計予算概要】

歳入は、町税 12 億 2,688 万 8 千円（対前年比 2,802 万 6 千円増+2.3%）、地方交付税 13 億 9,000 万円（対前年比 1 億 1,000 万円増+8.6%）、国庫支出金 3 億 4,174 万 5 千円（対前年比 5,250 万円減△13.3%）、県支出金 2 億 4,840 万 6 千円（対前年比 525 万円増+2.2%）、町債 4 億 700 万円（対前年比 1 億 5,960 万円増+64.5%）となっているほか、ふるさと納税を原資としたまちづくり基金などから 2 億 8,317 万 6 千円を繰り入れることとしています。

歳出は、総務費 10 億 1,298 万 4 千円（対前年比 3 億 7,149 万 9 千円増+57.9%）、衛生費 2 億 6,604 万円（対前年比 1,521 万 5 千円増+6.1%）、土木費 7 億 1,033 万 8 千円（対前年比 162 万 9 千円増+0.2%）、消防費 2 億 6,196 万 6 千円（対前年比 4,432 万 3 千円増+20.4%）、教育費 4 億 6,766 万 4 千円（対前年比 6,783 万 2 千円増+17.0%）等が増加し、民生費 13 億 3,726 万 6 千円（対前年比 1 億 5,970 万 6 千円減△10.7%）、農林水産業費 1 億 4,705 万 1 千円（対前年比 1,104 万 1 千円減△7.0%）等は減少しています。

歳出の主な事業につきましては、川辺町第 5 次総合計画に掲げた 6 本の体系に沿って以下のとおりとしていますのでご参照ください。

【美しく安らぎのあるまちづくり】

庁舎機能の保全を図るため「庁舎空調設置、屋上防水改修」に 1 億 5,509 万 8 千円、防災拠点の整備として、やすらぎの家の「非常用発電設備設置工事等」に 2,359 万 7 千円、災害発生時にいち早く地域において防災活動を行うための「防災資機材倉庫の設置等」に 367 万円、「消防ポンプ積載車購入」に 920 万円などを計上しています。

【誰もが安心して暮らせるまちづくり】

子どもの発達に心配を抱える保護者を支援するため、平成 28 年度に建設した療育を行う通所支援施設「おおぞら教室」の運営経費として「児童発達支援事業」に 1,607 万 6 千円、私立幼稚園に通う子ども世帯への支援として「幼稚園就園奨励費補助金」に 180 万円、こども園の給食調理を民間委託するための「こども園給食調理等業務委託」に 3,184 万 1 千円、園児を地震から守るため「第 2 こども園地震対策工事」に 900 万円、出生率の向上を図るための「出産育児奨励金」に 345 万円などを計上しています。

【みんなで学び合うまちづくり】

放課後における子どもの活動拠点（居場所）の確保のため、「子ども教室事業」に 61 万円、町民の健康づくりのため平成 28 年度に整備したトレーニング機器を使用した講習会などの「町民スポーツ振興事業」に 257 万 5 千円、子ども達へ安定した給食の供給を維持するため、給食調理の民間委託費用として「学校給食調理等業務委託」に 3,825 万 6 千円、給食厨房施設の改修費用として「給食センター施設設備維持修繕費」として 4,311 万 5 千円、児童生徒の学びの力を向上させるため、各種部門で努力した子ども達の才能を認めて表彰するなど「まなびのすすめ推進事業」に 183 万 2 千円などを計上しています。

【快適に暮らすことができるまちづくり】

町内の空き家を活用するため「空き家バンク事業」に115万円、定住人口の増加を目指し、住宅新築・建替に対する助成として新たな制度として「川辺町定住促進助成金事業」に750万円、町道の歩道新設や通学路の安全対策、町道舗装修繕や橋りょう修繕工事など「防災安全交付金事業（国庫補助事業）」に1億4,192万8千円、「地籍調査推進事業」に3,196万3千円などを計上しております。

【新たな活力をおこすまちづくり】

地元住民が新たな地域の資源として散策路整備を実施している大谷山に休憩施設を設置する「大谷山休憩施設（東屋）整備事業」に200万円、森林環境税を活用し、新たな観光資源の開発として昨年実施した米田富士の登山道整備に引き続き、今年は鬼飛山の登山道整備に319万7千円、水源涵養機能の向上や土砂流出防止、野生鳥獣による被害軽減などのために間伐を行う「里山林整備事業」に882万円、耕作放棄地の減少や食料自給率の向上を図るため、農業機械の導入補助や農地集積を行う「担い手育成支援事業」に387万5千円などを計上しています。

【共に考え行動するまちづくり】

町の貴重な自主財源、観光・特産振興・町のPRの費用として期待するふるさと納税については、2億円を計上。その謝礼品等に要する費用「ふるさと川辺応援事業」として9,933万8千円、町の情報発信を行う「川辺町地域情報番組放送事業」に987万5千円、町のホームページのリニューアル等を行う「ホームページ運営事業」に146万3千円などを計上しています。

【特別会計予算概要】

各保険関係の特別会計のうち、国民健康保険事業特別会計の予算総額は12億7,232万1千円（対前年度比4,655万1千円増+3.8%）で、一人当たりの医療費の増加を見込み前年度対比で増額としています。

介護保険特別会計は8億9,842万4千円（対前年度比8,792万4千円減△8.9%）で、要介護認定者数、通所介護や居宅介護サービス費の増加が見込みより減少したため減額としています。

後期高齢者医療特別会計は1億2,950万8千円（対前年度比173万6千円増+1.4%）で、被保険者数の増加に伴って医療費が増加するとして増額しています。

下水道事業特別会計は5億9,034万5千円（対前年度比7,014万9千円増+13.5%）で、雨水管修繕事業、未整備区間の整備工事などの増により増額としています。

農業集落排水事業特別会計は3,563万6千円（対前年度比385万4千円増+12.1%）で、処理場施設維持管理に要する費用などの増により増額としています。

【公営企業会計予算概要】

水道事業会計は、3億8,115万4千円（対前年度比1,970万9千円減△4.9%）で、平成28年度から15年計画で実施する「重要給水施設配水管整備事業」の工事費が前年より減になるため減額としています。